

ONSENガストロノミーステイ&ホッピング in 飛騨高山事業

(一社)ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構

わたしのペースで「めぐる」「たべる」「つかる」
ONSEN・
ガストロノミー
ホッピング
in 飛騨高山

地域資源を活かした国立公園での サステナブルツーリズム研修会

テーマ

withコロナ/afterコロナ期における
「国立公園にある地域資源を活用したツーリズムの構築」

サステナブルツーリズムとは、「持続可能な観光」という意味で、観光地の本来の姿を持続的に保つことができるように、観光地の開発やサービスのあり方を見定め旅行を行う概念です。地域の文化や自然環境に配慮し、本物を体験し味わうことなどを通し、観光地に住む住民と観光客とが相互に潤うことが重要との考えが生まれてきました。

※「ONSEN・ガストロノミーツーリズム」とは、各温泉地を拠点にその土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、その土地の食文化に触れることを目的とした新たな旅の楽しみ方の旅行形態です。

参加者募集
参加無料
先着100名

2020.12.4(金) ひだホテルプラザ
午後1時30分—午後3時30分

募集人員 先着100名 ※新型コロナウイルス感染防止のため人数制限をさせていただきますのでご了承願います。

募集締切 2020年11月26日(木) 午後5時まで (参加者には参加証を送付しますので当日持参ください。)

参加ご希望の方は、裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上FAX又は郵送にてお申し込みください。



基調
講演

「温泉地の資源を活かした
サステナブルツーリズムの推進」

温泉家 北出恭子氏

さるぼぼコインポイントカードプレゼント！

参加された方には、午後5時から飛騨高山まちの体験交流館広場で行う「ONSENガストロノミーステイ&ホッピングin飛騨高山」のオープニング式典会場などで利用できる「さるぼぼコインポイントカード」を参加記念品としてお渡します。

パネル
ディスカッション

テーマ

「withコロナ/after コロナ期における
インバウンドと国立公園/温泉地について」

(一社)ONSEN・ガストロノミーツーリズム
推進機構理事 小川正人氏
|コーディネーター|

温泉家
北出恭子氏

公益社団法人
日本観光振興協会常務理事
中村晃氏

(一社)飛騨・高山観光
コンベンション協会会長
堀泰則氏

飛騨酒造組合理事長
平瀬市兵衛氏

全日本空輸(株)執行役員
中部支社長
矢澤潤子氏

(一社)ONSEN・
ガストロノミーツーリズム
推進機構専務理事
亀澤玲治氏